



日経フォーラム「グローバル GX・金融会議札幌」に参加しました

2024年12月16日(月)、17日(火)に、札幌市で開催された日経フォーラム「グローバル GX・金融会議札幌」に参加しました。

GX 推進機構からは重竹 COO が講演を行い、梶川理事、高田理事はパネルディスカッションの議論に参加しました。

1. 日経フォーラム「グローバル GX・金融会議札幌」の概要

[日付] 2024年12月16日(月)、17日(火)

[主催] 札幌市、日本経済新聞社、テレビ北海道

本フォーラムでは、Team Sapporo-Hokkaido(*)にて連携して取り組みが進んでいる再生可能エネルギー開発に関する動向や今後の展望、そして GX・金融の課題・将来像について、国内外の専門家による議論が行われました。

欧米の政府関係者等も参加し、グローバルにおける政府支援への動向を踏まえて北海道における GX 投資への支援に関する期待を、多様な関係者が札幌にて発信する貴重な機会となりました。

(*)Team Sapporo-Hokkaido : 北海道の再生可能エネルギーのポテンシャルを活用し、世界中から GX に関する資金・人材・情報を集める「アジアおよび世界の金融センター」を目指して、2023年6月に設立したコンソーシアム





2. 各登壇の概要

(1) 講演

[日 時] 2024年12月16日(月)13:30~13:50

[登壇者] GX 推進機構 COO 重竹 尚基

本講演では、重竹 COO は、日本政府による GX 推進戦略の特徴としての「支援と規制のバランス」「トランジション」と共に、その戦略の実現に向けて設立された GX 推進機構における役割についても説明しました。

更に、北海道における再生可能エネルギーのポテンシャルを踏まえ、様々な産業において国内外の投資家からの民間投資を加速するために『スケールとスコープ(規模と範囲)の追求』という視点を提示しました。また、再生可能エネルギーの異なる分野を含む複数のサプライチェーンを構築することで『全体の競争力の更なる強化』という考えも強調しました。





(2) パネルディスカッション「企業が描く GX と地域連携の未来像」

〔日 時〕 2024年 12 月 16 日(月)15:30~16:10

〔登壇者〕 パネリスト: 北海道ガス 社長 川村 智郷氏

パナソニックオペレーショナルエクセレンス

執行役員 上原 宏敏氏

博報堂 研究デザインセンター

上席研究員 根本 かおり氏

モデレーター: GX 推進機構 理事 梶川 文博

本パネルディスカッションでは、梶川理事がモデレーターとして参加し、北海道における再生可能エネルギーのプロジェクト動向、グローバルでの各地域における GX 関連の共創、GX リーグで作成された「未来像」について、各パネリストと共に議論を行いました。

梶川理事は、GX による産業構造変化や産業立地が進む中で、GX 推進機構と北海道・札幌との協力について言及しました。





(3) パネルディスカッション

「サステナブルファイナンス:GX 国際金融都市へ向けた札幌のポテンシャル」

[日 時] 2024年12月17日(火)15:50~16:30

[登壇者] パネリスト: 金融庁 総合政策課長 池田 賢志氏

クライメートボンド・イニシアチブ

CEO

シヨーン・キドニー氏

コネチカット・グリーンバンク

最高投資責任者 バート・ハンター氏

モデレーター: GX 推進機構 理事 高田 英樹

本パネルディスカッションでは、高田理事はGX推進機構の役割等について説明するとともに、モデレーターとして、日本政府におけるサステナブルファイナンスや金融・資産運用特区の施策や取組み、米国におけるクリーンエネルギーのプロジェクトを支援するファイナンス、日本のGXへの期待と北海道・札幌における今後のGXのプロジェクトを支えるファイナンス等について、各パネリストと共に議論を行いました。



(本発表資料のお問合せ先)

脱炭素成長型経済構造移行推進機構

担当者:財務・サステナビリティ推進部

高林、天達、清水、吉倉

メール:gx_acceleration_agency★gxa.go.jp

※[★]を[@]に置き換えてください。